

子ども司書新聞

第 / 号

令和8年
8月2日発行

図書館にお立ち寄りの際は、ぜひ彼らの活躍を温かく見守ってくださいね！

館内見学

子ども司書講座はじまる！

今年も図書館に、あの熱い季節がやってきました。本のおもしろさをみんなに伝えるリーダーを育てる「子ども司書」講座の開講です！この講座は、図書館の裏側の仕事や役割を楽しく学びながら、「読書ってこんなに楽しいんだよ！」という魅力を自分たちの言葉で発信してもらう取り組みです。

去る8月2

日（日）、図書館で開講式と第一回目の講座が行われました。今年チャレンジするのは、町内の小学6年生8名です。最初はみんな少し緊張した様子でしたが、これから始まるワクワク



郷土資料コーナーで
お話を聞く子ども司書たち

いつぱいの活動に、目をキラキラと輝かせていました。今後は、おすすめの本を紹介するPOP（ポップ）作りや、実際のカウンターでの貸出業務など、本格的なお仕事にも挑戦していく予定です。

8名の小さな司書たちが、これからどんな素敵なお気に入りの本を届けてくれるのでしょうか？

第一回目なので、まずは図書館の中を見学。図書館はいろんな人がつかうところなので、だれでも使いやすいよう工夫しています。玄関の音声ガイドや点字つきの案内表示、多目的トイレなど見ました。また、郷土資料コーナーの収蔵庫で大事な資料を見せてもらったり、普段は入れない書庫を見学したりと貴重な体験もしました。



郷土の展示コーナーで
菰野の戦争に関するお話も
聞きました。

書庫の棚の仕組みに
興味津々



図書館の玄関の点字ブロックについて
説明を聞く様子